

NPO法人  
ふくしまユニバーサルデザイン  
3年の歩み

'03

平成15年

県内で初めてユニバーサルデザインの研究、実践活動に取り組んだ福島県デザイン振興会が母体となり、8月1日にNPO法人ふくしまユニバーサルデザインを立ち上げました。デザイナー以外のあらゆるジャンルの方々が誰でも自由に参加できるユニバーサルな組織をつくろうという呼びかけに応じ、ユニバーサルデザインに関心を持つ、多くのおもしろい仲間が集まりました。以来、多くの方々とはスクラムを組んで、さまざまな人々の生活の場で「思いやりあるデザインをどう描けるか、一緒に実践できるか」を課題として、さまざまな事業に取り組みはじめました。

【この年の主な事業】

- UD人材養成講座



'04

平成16年

うつくしま基金プロジェクトで作成したツール（プログラム、器具、UD発見ノート）を利用して、小学校でのユニバーサルデザイン出前講座を始めました。大人向けには、ユニバーサルデザインパートナー養成講座を開催し、施設・道具・環境だけでなく「おもいやり」という心のUDについての啓発を進めました。

【この年の主な事業】

- UD人材養成講座
- うつくしま基金指導員教育プログラム・教材・地域UD塾（成人用・学童用）  
・プログラム実施学校（薫小学校／小原田小学校／三春小学校）



'05

平成17年

福島県（人権男女共生グループ）の「ふくしま型UDネットワーク形成促進事業」の委託を受けた「人づくり」「連携づくり」「情報づくり」に取り組みがはじまりました。この県の事業は、地域においてユニバーサルデザインを実践していくための活動ネットワークの形成を支援するために、地域に密着した活動を行うNPOに対して、総合的に委託し、県民・企業・行政など多様な活動主体間の有機的な連携の促進を図るものです。

【この年の主な事業】

- UDチェック・ワークショップ ●UDパートナー養成講座
- 地域パートナーシップ連携会議 ●各種情報の収集、蓄積及び提供 ●UD先進地視察旅行



'06

平成18年

「ふくしまユニバーサルデザインフェア」は、誰もが楽しめる「市づくり」「お祭りの創造」に主眼を置いて、毎年開催しているものです。平成18年のフェアは、テナント数104件、入場者12049人という過去最大規模のイベントとなりました。

【この年の主な事業】

- UD先進地紹介
- UDセミナー  
〈はばこういち氏〉  
〈岩田桂氏〉



# もっと、広げよう！ユニバーサルデザイン。

～2007年度、会員拡大に向けて～

理事は2名、会員の方は1名を目標に新規会員の勧誘をお願いします。

正会員	
佐々木善壽	(株)プロダクト・ワン
五十嵐健一	(株)トレンズ
今川 仁史	いまじん工房
若井 正一	日本大学工学部建築学
高橋 信子	県立医科大学付属病院 7 階東病棟
斎須 泰子	
西家 千尋	(株)西家建築設計
出羽 重遠	県ハイテクプラザ会津若松
渡部 正希	(株)福島放送
菅野 博行	(株)環境緑建
小野 勉	小野歯科技工所
仁平 武子	
佐久間 功	マックスデザイン(株)
後藤 行弘	(株)進和クリエイティブセンター
嶋影 健一	(有)建築工房
遠藤 正一	ガッテン須賀川
三部 吉久	税理士法人) 三部会計事務所
吉田 孝幸	田村建材(株)郡山支店
久家 三夫	郡山女子短期大学
篠崎 拓	(株)アルス
鈴木 典夫	福島大学行政社会学部
堀川 吉康	(株)アースライフ
冬室 利重	(株)アール・ケー・ビー
佐々木洋一	(株)イメージクリエイション
渡辺ひろこ	(株)デザインングマーブル
相楽 昌男	環いく房
青木千代美	高齢社会をよくする女性の会
佐藤 文俊	
佐藤 幸夫	郡山市議会議員
椎根 健雄	しいね産業(株)
小野塚彰宏	(株)オノツカ
佐々木慶子	わいわい市民政治@ふくしま
佐久間智春	ワンズ建築設計室
鈴木由理香	(株)マダム・タカコ・カンパニー
遠藤 光栄	ひかりディスプレイ
相馬 晴司	エコライフ(株)
千代 貞雄	(有)ベル企画
平山 勲	(株)平山鉄筋
塚原 澄雄	(株)石田工業所
近藤 慎吾	写友四季
武田 安永	(株)デザインライフ
水野谷梯子	環境色彩研究所
今泉女子専門	
佐藤 百合	(株)フリージア

準会員	
平川真理子	趣味の店くらしき
滝田 太市	郡山文化協会
長尾トモ子	福島県議会議員
五十嵐 力	
鷺津 豊一	(株)波デザイン
斑目準子(矢吹)	市民メディアイコール
駒崎ゆき子	郡山市議会議員
高橋憲ノ介	(有)NAVI-STATION
星 倭文子	高齢社会をよくする女性の会
石井 トキ	高齢社会をよくする女性の会
村田三重子	高齢社会をよくする女性の会
吉成 夏子	高齢社会をよくする女性の会
宮武 讓	福島民報社
佐藤 洋子	(株)エスビー商会
大越やよい	高齢社会をよくする女性の会
岡田 敦子	高齢社会をよくする女性の会
高橋 玲子	高齢社会をよくする女性の会
関根 節子	高齢社会をよくする女性の会
佐々木次男	
佐々木雅子	(株)プロダクト・ワン
瀧田 勉	ハーブ&スローライフ
井戸川 伸	あぶくま高原自動車道建設事務
久野 三男	
横須賀達也	地球村
長谷川 寛	(有)id コミュニケーションズ
八重樫小代子	郡山市議会議員
嶋崎 俊和	(株)郡山都市設計
相楽龍太郎	キャノンシステムアンドサポート(株)
伊藤 祥子	絵本をひろめる会
近藤 久子	(有)東星食品
小比田洋希	(株)三部会計事務所
影山 温子	(有)プレテック造園設景事務所
金子 英子	金子理容
菅野 稲子	
下元 悦子	楽市ショップ郡山店

賛助会員	
(株)柏屋	
国際アート&デザイン	

## 会員の声

昨年のUDフェアのワークショップで、都市景観での「色」の使い方について問題提起があり、街なかでの雑多な色は、特に視覚障がい者にとっては、標識の判別が困難になるなど大変な問題を引き起こす危険がある、と指摘されました。UDは「万人設計」といいますが、人の尊厳や男女平等など人権問題が基本になると思います。この視点での取り組みをお願いします。(やえがし小夜子)

.....

参加させて頂いて数か月ですが、UDの包括する世界の広大さに驚愕しております。あとからのUDでなく、始めからのUDであることがいかに重要なことか、個々人の思想の原点にUDが核として存在するように幼少のころからの環境造成がさらに重要なのだと考えます。「何の差別感もなく、ごく当たり前のこと、として受け入れる事」や、「誰も置いていかない」というモットーに大変共感しており、一歩でも近付きたいと考えております。

(近藤慎吾)

4年前にUDを知り、FUDの設立にかかわってきましたが、今具体的に何をすべきかと迷っています。UDは進化していくと思いますが、UDが目指す社会的ミッションが空語化していくことに不安を感じるのです。FUDは機関車なのか。それだけでいいのか。イベントが少ないのではないだろうか。介護や福祉団体との提携も必要なのではないか。いろいろ考えるだけで結論が出ません。もっとシニア層を巻き込むことが大事だと思います。(今川仁史)

.....

毎日の仕事の中にカラーユニバーサルデザインを心掛け業務に当たることを社員の共通認識として取り組んでいます。昨年は、金融機関のカレンダーなどで試みました。その検証作業などでもお金も掛かりますが、一見普通のカレンダーの玉と変わらない仕上がりなので、どこがカラーUDなのと思われるかもしれません、しかしこの地味な積み重ねが「誰にでもわかるデザイン」ということになります。今後さらに業務を通して広げていきたいと考えています。

(進和クリエイティブセンター 後藤行弘)

## ふくしま型UD実践リーダー養成事業

### 成果発表フォーラム参加レポート

主催：福島県人権男女共生グループ

3月3日(土)午後、福島県立郡山養護学校(郡山市富田町)で行われた「ふくしま型UD実践リーダー養成事業成果発表フォーラム」に、FUDから近藤慎吾、千代貞雄、嶋崎俊和、佐藤百合の4名が参加しました。

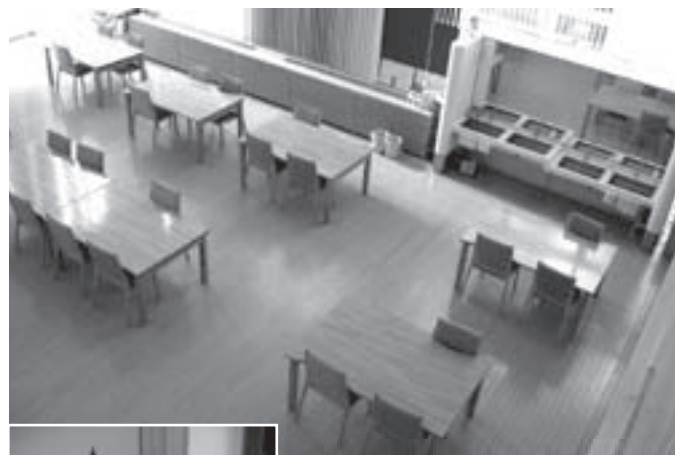
内容は、①佐々木理事長、近藤さんも以前参加された「ふくしま型UD実践リーダー養成事業」団員による研修内容と成果発表、②養護学校校舎内見学、③株式会社ユーディット関根千佳氏の講演&高校生団員と関根氏のパネルディスカッションからなる複合型のセミナーでした。

建築物の見学会を取り入れ、学生や学校のスタッフ等も参加する新鮮な企画でした。これからの企画のヒントになりそうです。

①ボストンでの8日間のUDのインプレッションを3名の方がわかりやすく簡潔に報告していました。特に共通していたのは、UDが特別なものではなく、当然の事として、存在していたということでした(人々のコミュニケーションも含めて)

②建築家 渡辺和生氏が5年がかりでつくられた(グッドデザイン賞他多数受賞)という自然光をふんだんにとりいれ、木調イメージで統一されたユニバーサルデザイン建築の内容は素晴らしいの一言。養護学校の学生がフレンドリーに解説していました。

③学生の意見を上手く引き出しユーモアのあるディスカッションと、関根氏のトーク(自分の生い立ちから福島県への要望まで)は印象的な事例が数多く聞けました。特にアメリカのUDの考え方「誰も置いていかない」という理念のフレーズは記憶に残りました。



自然光をふんだんにとりいれ、木調イメージで統一されたユニバーサルデザイン建築、福島県立郡山養護学校(郡山市富田町)の内部

## INFORMATION

### ① 福島県のUD取り組み状況がホームページで紹介されています。

「ふくしま型ユニバーサルデザイン実践行動計画」(A4・41頁)が県庁内で進行しております。それは福島県庁HPに素案が掲載されており、また“それに対する意見と県がの考え方”がA4・25頁で述べられており、現状の県内のUDの状況や県の取り組みが少し垣間見れます。是非、プリントアウトして一読してください。

### ② 熊本で全国大会開催…次回はどうなる!?

第四回ユニバーサルデザイン全国大会熊本(2月10日～12日)が、無事成功裏に終了したそうですが内部の関係者からの情報では、新しい試みやこれといった内容も無くUDNJ(ユニバーサルデザインネットワークジャパン略)ではさんざんだったようです。

<裏声>次回候補地も立候補が無く、UD全国大会も行政主体ではそもそも無理があるようです。県民運動として盛り上がり実績があるところが始めて行政と組んで(協働)やるべきイベントのようです。

### ③ 福島県内で二番目のユニバーサルデザインNPO法人が誕生しました。

「ユニバーサルデザイン結(ゆい)」が発足記念講演を、県のUD委員の関根千佳女史を呼んで開催しました。理事長は一級建築士の富樫美保さんで建築関係者が中心に立ち上げたようです。お互い連携した競い合い県内のUDのレベルをさらに持ち上げたいと思います。



▲基調講演の様子

### ④ UDモニタリング!!

3月15日 PM1:00

ビューホテル「アネックス」にて

県採択事業「UDものづくり」の最終モニタリングと委員会開催。モニターはFUDに相談が有り、一回目と同じメンバがー2回目(最終)のモニタリングに参加しました。

- ①絵と文字を使った案内表示「多言語UDシート」
  - ②スプリングで立ち上がり労力を軽減する座いす「和合楽」
  - ③女性用礼服「UD礼服」
- の3採択作品でモニタリング実施。

### ⑤ <UD専門誌より>

- UD専門誌「ユニバーサルデザインUD Vol.20」

特集：これからのユニバーサルデザイン

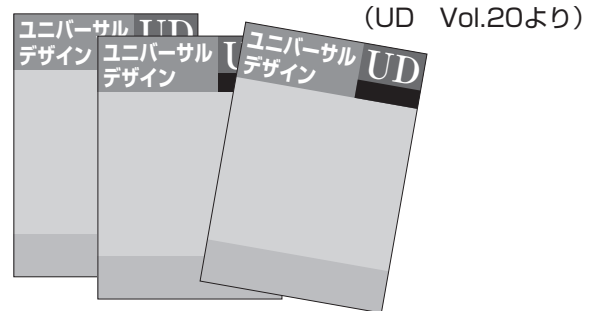
これからのUDの方向性や動きが見えるホットバージョンです!! 季刊発行 定価2,100円

唯一国内定期発刊のUD専門誌です。国内はもとより海外の情報もあり、本の発行の他にもUD普及に幅広く取り組んでいます。

発行UDC(ユニバーサルデザイン・コンソーシアム)

e-mail:udc@universal-design.co.jp

- ニューヨークのUDで最も有名な「ライトハウス」(H17年UDアメリカ視察報告佐々木善寿)が、ついに京都にオープンしました。施設の設計施工に関しては、アメリカを手本に、利用者・専門家・設計者が協力協働して完成。京都に行く折には是非リストに加えてみて下さい。ご報告・資料お待ちします。



## 第4回定期総会のご案内

■とき 平成19年4月14日(土)

午後4:30~5:00

午後5:00~6:00

セミナー

福島大学 副学長 小澤喜仁氏

「人支援システムとしてのユニバーサルデザイン」

午後6:00~8:00

懇親会

■ところ 郡山ビューホテル4階(パラシオ)

郡山市中町3-1

TEL024-924-1111

皆さまのご出席をお待ちしております。